

エネルギー使用合理化 シンポジウム東北

参加費
無料

2021年10月に策定された第6次エネルギー基本計画では、2050年カーボンニュートラルや野心的な2030年度の温室効果ガス排出削減目標の実現に向けて、需要サイドにおいて徹底した省エネルギーが必要となっております。

需要サイドのエネルギー使用合理化を後押しするため、非化石エネルギーも含むエネルギー全体の使用合理化や非化石エネルギーの導入拡大等を促す規制体系に見直した改正省エネ法の施行が2023年4月に迫るなど、エネルギー使用合理化の取組機運が一層高まってきております。

本シンポジウムでは、今年度省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞を受賞した株式会社デンソーにおける意識・組織・アクションを変革するデータドリブンな省エネ活動を御紹介するとともに、企業の省エネルギー対策事例、経済産業省の支援施策及び改正省エネ法の概要について御紹介します。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時

令和5年 **2月21日** (火)

14:30～16:30 (14:00より受付)

会場

仙台市太白区文化センター

楽楽楽(ららら)ホール

住所：仙台市太白区長町 5-3-2

参加方法

会場参加及びオンライン参加

※ 申込締め切りは、2月16日(木) 17:00

詳細な参加方法は裏面を確認のこと

主催



経済産業省
東北経済産業局

お問合せ

令和4年度エネルギー使用合理化
シンポジウム東北事務局
(株式会社アカンパニーテクノロジーズ内)
TEL 080-2169-4010

14:30～15:30 【招待講演】

省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞受賞事例 ((株)デンソー)

「意識・組織・アクションを変革するデータドリブンな省エネ活動」(2022年度)・
「高精度樹脂成形部品の製造工程最適化による省エネルギー活動」(2020年度)

説明者 株式会社デンソー 安全衛生環境部 担当係長 安田 純也 氏
株式会社デンソー メカトロシス製造部 中島 涼介 氏

15:30～15:55 【省エネルギー取組の事例紹介】

エネルギー利用高効率化提案と全社一丸省エネルギー活動展開

説明者 アルフレッサ ファインケミカル株式会社 生産部工務課 今井 卓也 氏

15:55～16:15 【情報提供 1】

次年度における省エネ支援対策の概要について

説明者 東北経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課

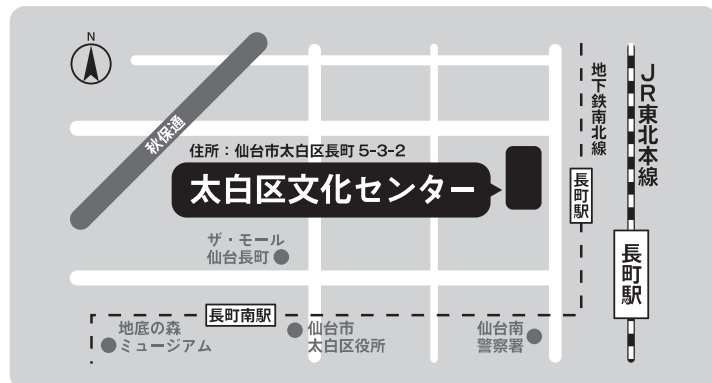
16:15～16:30 【情報提供 2】(動画再生) *オンラインのみ配信

省エネルギー法の改正について

説明者 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

会場

仙台市太白区文化センター 楽楽楽(ららら)ホール



地下鉄でおいでの方 南1番出口から直接建物の地下1階へ入れます
JRでおいでの方 徒歩3分です

参加方法

参加しない側の QR コードを隠した
状態で読み込み下さい

申込締め切り 2023年2月16日(木) 17:00



会場参加を希望の方

申込フォーム
<https://forms.office.com/r/jLtzPiwj9z>



オンライン参加を希望の方

申込フォーム (Teams)
<https://onl.la/P7hrtQS>

※ オンライン申込みの方は、2月17日(金)に
開催URL及び資料を登録頂いたメールへ送付します。

講演の概要

省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞受賞事例 ((株)デンソー) 「意識組織・アクションを変革するデータドリブンな省エネ活動」(2022年度)・ 「高精度樹脂成形部品の製造工程最適化による省エネルギー活動」(2020年度)

説明者 株式会社デンソー 安全衛生環境部 担当係長 安田 純也 氏
株式会社デンソー メカトロシス製造部 中島 涼介 氏

概要 株式会社デンソーでは、2025年度エネルギーハーフ(2012年度比原単位1/2)達成に向け13事業所にある20製造部で積極的な省エネを展開してきたが近年、改善鈍化傾向が懸念されたため、全社CO2削減を統括する管理部隊が各製造部省エネ事務局とタッグを組み、全員主役の省エネ活動変革に取り組んでいます。

これまでのベテランの経験・知恵に基づく省エネ活動を実施する属人的な省エネ活動から脱却し、データドリブンな省エネ活動を打ち立て、データに基づく全員主役の省エネを目指すことを目的に、1ベテランの“省エネの目の付け所”を形式知化、2正常/異常の見せる化と省エネ効果の自動算出、3生産個当たりの原単位管理による継続的な改善促進の活動について管理部隊が標準化し、データドリブンな省エネ活動の初期導入支援を行うことで各ライン当たり1~5%の省エネを実現しました。(2022年度省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞受賞)

また、生産工程での省エネ事例として、車載用樹脂部品生産ラインの立ち上げに際し、使用中の寸法変化及び残留応力を緩和するために常識とされていた熱処理(アニーリング)を廃止することでエネルギーを低減し、生産ライン全体エネルギーの53%の削減を実現した事例(2020年度省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞受賞)を紹介します。



株式会社デンソー
安全衛生環境部 担当係長
安田 純也 氏



株式会社デンソー
メカトロシス製造部
中島 涼介 氏

エネルギー利用高効率化提案と全社一丸省エネルギー活動展開

説明者 アルフレッサ ファインケミカル株式会社 生産部工務課 今井 卓也 氏

内容 工場のユーティリティ設備(冷凍機・クーリングタワー)の高効率化更新と運用改善提案等により年間約120kL(原油換算)を削減した省エネルギー施策や、省エネルギー意識の醸成を図るべく全社一丸となり取組んだ活動について紹介いたします。(令和4年度エネルギー管理優良工場東北経済産業局長賞受賞)

次年度における省エネ支援対策の概要について

説明者 東北経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課

内容 令和4年度補正予算及び令和5年度予算案における省エネルギー促進に係る補助金等の支援施策について紹介します。

省エネルギー法の改正について

説明者 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

内容 改正省エネ法の詳細論(エネルギー定義の見直し、エネルギーの使用の合理化に関する措置、非化石エネルギーへの転換に関する措置、電気の需要の最適化に関する措置)について説明します。